



一般社団法人 環太平洋アジア交流協会
Society for Asia Pacific Affairs

〒101-0052
東京都千代田区神田小川町 1-10-2
ATELIER YOURS 小川町 201 号
TEL: 03-3526-2250
FAX: 03-3526-2674
<http://www.society-apa.com>

Press Release

担当: 小野、水野

リリース

電話: (03) 3526-2250 080-3582-5655

2017年6月19日 17:30

シンポジウム「平成30年間に日本は何をしたか」

基調講演 堺屋太一先生のご案内

作家、評論家でもあり、元通産官僚・経済企画庁長官を歴任された堺屋太一先生を招き、下記の通りシンポジウムを開催いたします。出席をご希望の方は次の参加申込書にご記入の上、FAXで送付していただけますよう、お願い申し上げます。

記

日時: 6月29日(木) 15:00~16:30

場所: TKP ガーデンシティ御茶ノ水 (カンファレンスルーム 2C)

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台三丁目 11-1

三井住友海上駿河台新館 2F/3F 会場の連絡先 03-4577-9255

<http://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gc-ochanomizu/access/>

講師: 堺屋太一 (略歴は別添ご参照)

テーマ: 「平成30年間に日本は何をしたか」

定員: 定員40名 (定員になり次第、締め切らせていただきます)

参加費: 3,000円 (当協会会員の方は無料)

参加申込書

シンポジウム「平成30年間に日本は何をしたか」

一般社団法人 環太平洋アジア交流協会 行き

標記の座談会につき、以下の通り申し込みます。

フリガナ お名前	
職業等	※該当するものにチェックを付けてください。 <input type="checkbox"/> 新聞・放送・通信社 <input type="checkbox"/> 会社員・公務員 <input type="checkbox"/> 教職員(<input type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 大学院) <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 高校生(学校名:) <input type="checkbox"/> 大学生(大学名:) <input type="checkbox"/> その他()
会社名(団体名)	所属部(課)
電話番号	() -
メールアドレス	@
住所	〒 -
当会(講師) への質問	※ ご質問等がございましたら、ご記入ください。記入された内容は当座談会で紹介させていただくことがあります。

※お申込みの際にご記入いただいた個人情報は、本座談会のために使用し、その他の目的には使用いたしません。

会員等の申し込みについては当日会場または別途プレスリリース担当までご照会ください。

FAX番号はお間違えないようご注意ください。
FAX : 03 - 3526-2674

さかいや たいち
堺屋 太一 (元内閣特別顧問)



プロフィール

昭和10年7月13日大阪生まれ、東京大学経済学部卒業（1960年）後、通商産業省入省。日本万国博覧会を担当、沖縄開発庁に出向中は沖縄海洋博を手掛けた。通商白書では「水平分業論」を展開し世界的に注目され、1978年に退官。作家として予測小説手法を開発、「油断!」「団塊の世代」「平成三十年」等のベストセラーのほか歴史小説「巨いなる企て」「峠の群像」「豊臣秀長」等を執筆。また、1985年に出版した経済理論「知価革命」は世界8カ国語に訳され国際的評価を得る。（財）アジアクラブ理事長、中央省庁等改革推進本部顧問、国会等移転審議会委員、政府税制調査会委員、阪神・淡路復興委員会委員などを歴任。1998年7月より2000年12月まで経済企画庁長官を務める。東京大学先端科学技術研究センター客員教授、早稲田大学大学院ファイナンス研究科客員教授を歴任。

略 歴

- | | | |
|-------|-----|----------------------------|
| 昭和35年 | 3月 | 東京大学経済学部経済学科卒業 |
| 昭和35年 | 4月 | 通商産業省入省（通商局通商調査課） |
| 昭和41年 | 4月 | 通商産業省企業局企業第一課万国博覧会準備室 |
| 昭和42年 | 6月 | 通商産業省企業局日本万国博覧会管理官（業務担当）補佐 |
| 昭和46年 | 5月 | 通商産業省大臣官房企画室企画主任 |
| 昭和47年 | 5月 | 沖縄開発庁沖縄総合事務局通商産業部企画調整課長 |
| 昭和53年 | 10月 | 退官、執筆評論活動に入る |
| 昭和57年 | 4月 | （財）大阪21世紀協会常任理事 |
| 昭和60年 | 4月 | （財）アジアクラブ理事長 |
| 平成10年 | 7月 | 国務大臣経済企画庁長官（小淵内閣） |
| 平成11年 | 1月 | 国務大臣経済企画庁長官（小淵内閣第1、2次改造内閣） |
| 平成12年 | 4月 | 国務大臣経済企画庁長官（第1、2次森内閣） |
| 平成12年 | 12月 | 国務大臣経済企画庁長官退任、内閣特別顧問就任 |
| 平成14年 | 4月 | 東京大学先端科学技術研究センター客員教授 |
| 平成16年 | 4月 | 早稲田大学大学院ファイナンス研究科客員教授 |